



●埼玉県・与野のつどい

吉野喜八新代表のもと、新役員やつどいを共催するPTA協議会のメンバーが団結し、つどいが開催された。会場には小中学生の作文朗読や活動発表をあたたく見守り、一緒に吹奏楽の演奏を楽しむ学校の先生や、地域の方々の姿が。与野支部の心の伝統がしっかりと引き継がれていた。

■全国に「小さな親切」を運ぶポストカード

広島県内の小学生を対象に、「小さな親切」をテーマにしたポストカード（事務局・もみじ銀行）より、今年も入賞作品のポストカードが届いた。このポストカードで、どんなお便りがとけられるのだろうか。



第4回 発表!

作文コンクール第40回記念企画 「おとなの作文」

バラの香り

香川県 太田貴子(40歳)

新幹線でとなり合わせた女性に、こう言われた。「あなたがつけている香水は、あなたの優しそうなイメージにぴったりよ。」  
そんなふうにはめられたのは生まれて初めてだった。「優しそう」と言われたのも。  
20年前のあの日、私は大阪から高松へ帰省するため、最寄りの駅に向かった。電車を待っていると、一人の女性があやまってホームから履いていた靴を線路に落とした。大きめの靴を履いている上に、何かにつまずいた様子だった。あたりには私以外にも数人、電車を待つ人がいた。私はその瞬間、あわてふためくその女性から目をそらしてしまった。  
自分のやるべきことはわかっていた。声をかける。駅員さんと呼ぶ。両足ともに靴を履いている自分がホームをおりて、靴を拾う。が、私はそのうちのどれもできずに、知らん顔をして遠くを見つめていた。  
40代くらいに見える女性は、重そげな姿が頭に浮かんだ。  
私はふと自分の鼻に腕を近づけ、香水のにおいをかいだ。甘く優しい香りがした。私は自分が恥ずかしかった。いくら美しい香りでも自分を飾っても、困っている人に声すらかければなかったのだから。  
好んでつけていたバラの香りを、私はそれ以来つけていない。その甘い香りが、あの女性と「何もしなかった自分」を思い出させるからだ。  
あれから20年がたった。あの香る人生のいろいろな場面で、あの香りにふと出合うことがある。あの日見知らぬ女性が、私に抱いたイメージは、「優しそう」だ。バラのにおいをかぐたびに、自分はそのイメージに少しは近づけられたらだろうか、と思う。「今だ」と思った瞬間に、自分が信じる正しいことや、小さな親切を、恥ずかしさを捨て、実行できる大人になっただろうか。  
あの日できなかつた親切とあの香りは、いつも私に、一歩踏み出す勇気を与えてくれる。  
バラの香りが似合う人になりたいと思う。

●栃木県・宇都宮支部  
宇都宮市内の加入校が活動発表を行う「小・中学校交歓会」では、活動発表だけでなく、司会や受付も児童生徒たちの手で行われている。これまで中学校は、星が丘中学校1校だけだったが、古里中学校が参加。今後もこれまでに以上の活動と交流が期待される。

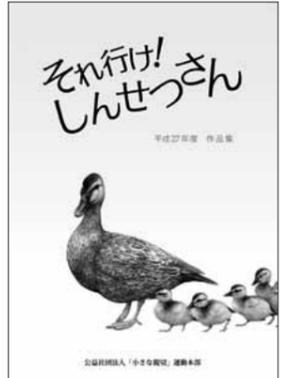
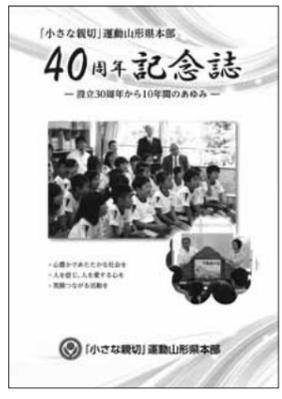
■オリジナルポスターで活動アピール!

鹿児島県本部（事務局・県社会福祉協議会）の本坊氏がアイデアを練り、活動PRオリジナルポスターを製作。子どもたちの思いやりの心を育てるため、特に力を入れている作文コンクールや親切さんの表彰、学校や企業での取り組み例などを紹介。県内に広く配布された。



■40周年記念誌が完成

山形県本部では、40周年記念事業として、県下9校で紙芝居「つなみのひ」を用いた道徳の授業「紙芝居プロジェクト」を実施。記念誌には、



収録作品：第40回「小さな親切」作文コンクール上位入賞30編、第31回はがきキャンペーン入賞・入選25編  
定価400円（税込・送料別）  
※会員の方は、10冊以上購入で15%

●いじめや不登校にも効果的!

各地のあいさつ運動の活動事例をまとめたあいさつ運動活動事例集が完成。取材した学校の中には、あいさつ運動によって、コミュニケーションが活発化し、いじめや不登校の抑止につながるといふ効果を感じているところも。他にも、あいさつ運動を楽しく続ける工夫をたくさん紹介している。

定価：無料  
作品集、活動事例集のご注文はこちらまで  
〒101-0061 東京都千代田区

三崎町2-20-4（公社）「小さな親切」運動本部 作品集係  
TEL: 03-3263-2866  
FAX: 03-3263-3838  
Mail: skm1963@kindness.jp

●県本部新代表就任  
●奈良県本部 代表 植野康夫様  
（南都銀行取締役会長）  
【訃報】  
●運動本部顧問 原 禮之助（国連工業開発機関親善大使）享年90歳  
【寄附金御芳名】（敬称略）  
山形県 横尾恵子  
和歌山県 阪口繁昭